

学会主催セミナー③

災害看護の最前線

～地域と病院から見える
APNの実践のかたち～

セミナーの趣旨

災害対応は病院主体で語られることが多く、DMATなどの病院組織の枠組みが広く知られている。しかし、地域を守るためにはそれだけでは十分ではない。訪問看護の視点から、なぜ訪問の現場で災害を考える必要があるのかをお話いただく。同時に、病院の災害看護CNSの取り組みや視点も取り上げ、**病院と地域が補完し合いながら住民を守る**姿を、地域・病院の両方の立場から学べるセミナーです。

座長

寺田 英子さん
災害看護専門看護師

演者①

岡崎 敦子さん
災害看護専門看護師
独立行政法人国立病院機構東京医療センター

演者②

大久保 貴仁さん
災害看護専門看護師
みんなのかかりつけ訪問看護ステーション郡山

いつもを守る
看護の力を、
ともに。

日時

2027年7月25日(日) 9:00～10:00(予定)

会場

大宮ソニックシティ 第6会場

対象

参加登録した方はどなたでも参加できます。

修了証

修了証を発行いたします。

参加費

第3回学術集会の参加登録が必要です。



HP



Facebook



Instagram

お問い合わせ先

一般社団法人 日本高度実践看護学会 事務局

〒550-0001 大阪府西区土佐堀1丁目4-8 日栄ビル703A 有限会社あゆみコーポレーション内
TEL. 06-6441-5260(代) FAX. 06-6441-2055(代) jimu@jaaph.org

